

最強の投資手法「スパンモデル」「スーパーボリンジャー」によるシンプルトレード

ドル円、ユーロドル、ユーロ円、豪ドル円、豪ドルドル、ポンド円に関して、今後 1 週間程度の相場予測として、「日足スーパーボリンジャー」と「週足スーパーボリンジャー」に限定した、簡単な分析・解説を掲載します。

日足や週足のスーパーボリンジャーは、主に、デイトレード・スイングトレードの大局観の把握や、ポジショントレードの売買判断に用います。分析は、全て、先週末 5 月 25 日終値時点での判断です。内容は、私の有料情報サービスからの一部抜粋です。(尚、本レポートでは、スパンモデルに関するレポートは省略している点、ご了承ください)

さらなる詳細分析やその他の通貨ペアの分析・解説(リアルタイム動画解説を含む)は、こちらをお勧めします。「マーフィーの有料メルマガ&掲示板」 <http://www.eagle-fly.com/mur/>

■ドル円

<<<日足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析からの判断)

○大局観＝本格的な調整の反落局面

○遅行スパン＝陽転継続しており、基調としては、買い優勢。目先、転換(陰転)するかどうかの瀬戸際に直面している。

○トレンド判断と戦略＝終値がセンターラインの下方で引けており、本格的な調整の反落局面にあると判断。尚、遅行スパンが転換(陰転)しないかぎり、目先、一旦は押し目買いのタイミングとも読める。特に、価格水準として、 -2σ ラインは下値の目途と読む。

一方、今後、遅行スパンが陰転し、日足終値が -1σ ラインの下方を推移し続け、バンド幅が拡大傾向に転じると、ドル本格下落トレンド入りする可能性が高まる点、注意しておきたい。

<<<週足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析からの判断)

○大局観=本格的な調整の反騰局面継続中

○遅行スパン=陰転継続しており、基調としては、売り優勢

○トレンド判断と戦略=終値が -1σ ラインの上方を推移するかぎり、調整の反騰局面と判断。尚、依然として、終値がセンターラインをキープしており、本格的な調整局面にあると読む。一方、前週の安値を下回っていることから、反落のサインが点灯しているとも読める。したがって、総じて、目先は、 $+1\sigma$ ラインと -1σ ラインの間をコアとするレンジ相場に入る可能性が高まっていると判断できる。

■ユーロドル

<<<日足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析からの判断)

○大局観=本格下落トレンド

○遅行スパン=陰転継続しており、売り優勢

○トレンド判断と戦略=日足終値が -1σ ラインの下方を推移するかぎり、本格下落トレンドと判断。バンド幅が、再度、拡大傾向に転じており、緩やかな下落トレンドから本格的な下落トレンドに変化してきていると読む。

<<<週足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析からの判断)

○大局観=本格下落トレンド継続中

○遅行スパン=陰転継続しており、売り優勢

○トレンド判断と戦略＝終値が -1σ ラインの下方を推移するかぎり、本格下落トレンドと判断。尚、目先、終値が -2σ ラインの下方を推移しており、特に勢いのある「走る相場」と読む。

■ユーロ円

<<<日足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析からの判断)

○大局観＝本格下落トレンド

○遅行スパン＝陰転継続しており、売り優勢

○トレンド判断と戦略＝終値が -1σ ラインの下方を推移するかぎり、本格下落トレンドと判断。尚、目先、終値が -2σ ラインを下回って推移しており、特に勢いのある「走る相場」と読む。

<<<週足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析からの判断)

○大局観＝緩やかな下落トレンド

○遅行スパン＝陰転継続しており、基調として、売り優勢

○トレンド判断と戦略＝終値がセンターラインの下方を推移するかぎり、緩やかな下落トレンドと判断。

■豪ドル円

<<<日足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析からの判断)

○大局観=レンジ相場、往来相場

○遅行スパン=ローソク足に絡み、レンジ相場を示唆

○トレンド判断と戦略=目先、+1 σ ラインと-1 σ ラインの間をコアとするレンジ相場と判断。

<<<週足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析からの判断)

○大局観=調整の反騰局面、緩やかな下落トレンド

○遅行スパン=陰転継続しており、基調としては、売り優勢

○トレンド判断と戦略=終値が-1 σ ラインの上方を推移するかぎり、調整の反騰局面と判断。一方、終値がセンターラインの下方を推移するかぎり、緩やかな下落トレンドとも読む。

■ポンド円

<<<日足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析からの判断)

○大局観=本格下落トレンド

○遅行スパン=陰転継続しており、売り優勢

○トレンド判断と戦略=終値が-1 σ ラインの下方を推移するかぎり、本格下落トレンドと判断。

<<<週足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析からの判断)

○大局観=下落バイアスを伴ったレンジ相場

○遅行スパン=陰転してきており、基調として、売り優勢

○トレンド判断と戦略=目先、 -1σ ラインと -3σ ラインの間をコアとするレンジ相場と判断。

■「マーフィー無料FX講座」のお知らせ

<http://www.span-model.com/ji/>

短期間でエッセンスを学べる無料コースとなっておりますので、ぜひお試しください。

■「無料メルマガ」のお知らせ

<http://www.span-model.com/mailmaga.html>

相場と友達になる手法を無料レポートで公開中です。

以上です。